



「今、改めて医療安全の 原点をみつめる」

日時：2015年3月7日（土曜日）

9時30分～15時45分（受付9時～）

場所：山梨県立大学池田キャンパス講堂



特別講演 9:40～

「医療事故被害者の願いは叶えられたのか」

— 都立広尾病院医療事故から学ぶ —



永井裕之氏（医療の良心を守る市民の会代表）

看護職として長く医療界に貢献した悦子が、まだ58歳の若さで看護婦の誤薬注入により急死したことは、これからの人生を楽しみにしていた妻にとって余りにも惨めで、無念なことであり、本当に気の毒な事故に遭遇してしまったと、いつもおもってしまうのである。（著書あとがきより）



医療安全活動実践発表会 13:00～



基調講演 14:40～

松下由美子 山梨医療安全研究会 会長
山梨県立大学看護学部教授

「医療安全の10年、これまでとこれから」